

平成30年度決算の状況

1 業務の内容

平成30年度における年間配水量は38,283,970m³で、前年度に対し13,560m³ (0.04%)増加し、一日平均配水量は104,888m³でした。

また、配水量のうち県水は34,027,040m³で全体の88.88%を占め、自己水(地下水)は4,256,930m³で11.12%を占めました。

事業収支については、水道事業収益の8,029,427,482円(消費税抜き7,497,736,579円)に対し、水道事業費用は6,637,752,280円(消費税抜き6,293,915,659円)であり、収支の差引はプラス1,391,675,202円となりました。損益収支では1,203,820,920円の純利益が生じました。

2 損益計算書(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

収益・費用		(単位:円、税抜)
	科 目	金 額
水道事業収益		7,497,736,579
	1 営業収益	6,680,367,590
	2 営業外収益	816,633,292
	3 特別利益	735,697
水道事業費用		6,293,915,659
	1 営業費用	5,947,962,580
	2 営業外費用	342,293,268
	3 特別損失	3,659,811
	当年度純利益	1,203,820,920

3 貸借対照表(平成31年3月31日現在)

資 産		(単位:円、税抜)
	科 目	金 額
資 産		67,664,208,375
	1 固定資産	56,113,614,856
	2 流動資産	11,550,593,519

負債・資本		(単位:円、税抜)
	科 目	金 額
負債・資本		67,664,208,375
	1 固定負債	11,544,238,111
	2 流動負債	3,991,717,252
	3 繰延収益	19,836,463,701
	4 資本金	27,244,136,704
	5 剰余金	5,047,652,607